

第3章 基本政策③ やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】

第7節 下水道

施策1 下水道の整備促進

基本計画
掲載頁 104～105

施策の 達成状況	B	A：順調に推移した B：おおむね順調に推移した C：進捗が遅れた	成果	污水管路ストックマネジメント計画に基づき、既存施設の正常な機能の維持に努めるため、污水管に管口カメラを入れ、劣化状況を調査ができたこと、また、既存の污水管改築工事を行うことができたことから、おおむね目標どおりに進めることができた。 また、雨水幹線及び雨水枝線の整備については、おおむね目標どおり整備を実施することができた。
			課題	下水道の整備には恒常的に取り組んでいく必要がある。
今後の 方向性	I	I：現状のまま継続 II：一部見直し等の余地がある III：抜本的な見直し等が必要	成果・課題を踏まえた今後の取組方針	下水道事業の安定的・継続的な健全経営に努めるとともに、污水排水対策及び雨水排水対策を推進していく。

【参考】施策領域ごとのKPI^{※1}（重要業績評価指標）

項目	現状値 (策定時点)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標値	令和5年度時点 達成度 ^{※2}	所管課
新座市污水管路ストックマネジメント計画（第I期）による進捗率/改築延長L=1,560m	0%	17.9%					100%	B	下水道課
新座市雨水管理総合計画による整備率/貯留管φ1,200mm L=650m	0%	0%					100%	B	下水道課

※1 KPIは「施策」ではなく「施策領域」ごとに設定しているものです。

※2 【達成状況評価について】 A：目標を上回るベースの指標値 B：目標値を達成するベースの指標値 C：やや遅れ気味

主な施策展開の進捗状況

(1) 安定的・継続的な健全経営	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○	下水道事業の経営状況、下水道施設の資産の現状を踏まえ、中長期的な経営の基本計画を定め、下水道事業の安定的・継続的な健全経営に努めます。	B（おおむね順調） 下水道使用料改定の必要性を検証し、下水道使用料の適正化に努めている。	インフラ整備部	下水道課
○	公共下水道未接続世帯の解消に向けて、未接続家屋・事業所への水洗化指導、啓発により、接続率を高め、整備された公共下水道の有効活用に努めます。	B（おおむね順調） 公共下水道未接続世帯について、定期的に水洗化指導を行った結果、13件の接続があった。	インフラ整備部	下水道課
(2) 汚水排水対策の推進	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○	事業認可区域の計画的な整備を推進します。	B（おおむね順調） 新座駅北口土地区画整理地区内において、汚水枝線の整備を行ったことから、生活環境の向上・改善及び自然環境の保全を図ることができた。	インフラ整備部	下水道課
○	既存の汚水管の計画的な維持管理、改築・更新に努めます。	B（おおむね順調） 汚水管路ストックマネジメント計画に基づき、既存施設の正常な機能の維持に努めるため、汚水管の管口カメラを調査を行うとともに、既存の汚水管改築工事の実施をすることができた。	インフラ整備部	下水道課
(3) 雨水排水対策の推進	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○	雨水管理総合計画に基づき、優先順位を付けて整備を推進します。	B（おおむね順調） 雨水管理総合計画に基づく雨水管整備の推進するための設計業務委託の着手ができた。	インフラ整備部	下水道課
○	既存の雨水管の計画的な維持管理、改築・更新に努めます。	B（おおむね順調） 既存の雨水管調査において、簡易テレビカメラ調査及び潜行目視調査を実施することができた。	インフラ整備部	下水道課